

東みよし町農業委員会 農業委員の推薦及び応募の状況（最終公表）※令和6年4月30日受付終了時点

農業委員会等に関する法律（昭和26年法律第88号）第9条第2項及び同法施行規則第6条第1項の規定に基づき、推薦を受けた者及び募集に応募した者を公表します。

【総括表】

区分		人数	うち認定農業者
1	推薦を受けた者 (個人又は団体推薦)	5	1
2	応募した者(推薦を除く)	9	2
合計		14	3

【推薦・応募の状況】

1. 推薦を受けた者(個人推薦)

番号	氏名	性別	年齢	職業 (勤務先)	農業経営状況 (農業者のみ記載)		経歴 (主な職業経歴等)	認定農業者	氏名	性別	年齢	推薦理由	農地利用最適化 推進委員への推薦 又は応募
					農業従事日数	農業経験年数							
1	重田 勝博	男	65	自営業	水稲 6,000㎡ ブロッコリー 2,000㎡ 菜の花 2,000㎡		平成10年～現在 有限会社四郎 代表取締役 平成26年～現在 農業従事	該当しない	島 昌成	男	77	耕作放棄地の解消に努めており地域住民からも信頼が厚く、自己所有農地で農業に従事し、耕作放棄地の解消で借人を世話したりし、地域の住民からの信頼も厚く農業への関心も深いことから地域農業の発展に貢献できる人物である為、推薦します。	×
					農業従事日数	300日/年							
					農業経験年数	10年							
2	伊原 利男	男	76	農業	水稲 40,000㎡ そば 1,000㎡ さつまいも他 5,000㎡		平成10年～現在 自営業 (ファームサービス) 平成27年～平成29年 阿波みよし農協 (理事) 平成20年～令和6年 三好南岸土地改良区 (理事) 平成27年～現在 みかも産直市長	該当	川原 進	男	91	地域農業の発展に貢献できる人物である為、推薦します。	×
					農業従事日数	290日/年							
					農業経験年数	26年							
3	田中 博文	男	67	農業	水稲 2,200㎡		酒井建材 29年間勤務 徳島新聞池田専売所 15年間勤務	該当しない	国安 靖洋	男	63	農地が変わり行く様や農業者の高齢化問題解消に何かできないかとの思いで農業経験のある田中さんを中井自治会を代表して推薦します。	×
					農業従事日数	150日/年							
					農業経験年数	20年							

2. 推薦を受けた者（団体推薦）

番号	氏名	性別	年齢	職業 (勤務先)	農業経営状況 (農業者のみ記載)		経歴 (主な職業経歴等)	認定農業者	団体名	推薦理由	農地利用最適化 推進委員への 推薦 又は応募
					農業従事日数	農業経験年数					
1	佐川 和代	女	61	製造業 (パート)	水稻 5,000㎡		平成6年6月1日～令和3年3月31日 阿波みよし農業協同組合（金融・共済・販売）	該当しない	徳島県農業委員会 女性協議会 会長 大久保光江	佐川さんは、阿波みよし農業協同組合の職員として、金融・営農・販売など幅広い農業支援業務に携わっていました。農協の営業活動の中でこれまで多くの農業者と出会い、県西部の農業を支えてこられました。これまでの農業での活動は、県内農業の女性活躍のために生かすことができることから農業委員に推薦します。	×
					農業従事日数	30日/年					
					農業経験年数	10年					
2	熊澤 幸代	女	63	無職	-		昭和58年7月1日～令和6年3月31日 阿波みよし農業協同組合（営農・総務・金融全般）	該当しない	徳島県農業委員会 女性協議会 会長 大久保光江	熊澤さんは、阿波みよし農業協同組合の職員として、金融・営農・総務など幅広い農業支援業務に携わっていました。農協婦人会の立ち上げにも貢献され、農協女性部の担当として従事し、地域のリーダーとなる女性を支援してきた経験があります。これまでの農協での活動は、県内農業の女性活躍のために生かすことができることから農業委員に推薦します。	×
					農業従事日数	-					
					農業経験年数	-					

3. 応募した者

番号	氏名	性別	年齢	職業 (勤務先)	農業経営状況 (農業者のみ記載)	経歴 (主な職業経歴等)	認定農業者	応募理由	農地利用最適化 推進委員への 推薦 又は応募
1	木下 正雄	男	76	農業	果樹 2,000㎡ 畑作 8,000㎡ 農業従事日数 300日/年 農業経験年数 20年	JA阿波みよし理事 2期 三好東部森林組合 理事3期 (内2期 代表理事組合長) 農業委員 4期	該当	当家は三好地域で代々300年以上に渡り、傾斜地農業を営み、私もそれを受け継ぎ、農地を守るため、狩猟免許を取り、加工施設を設置し、モンキー犬を飼育し、農地を利用するため、民宿を営み、体験教育旅行の受け入れを行っております。 遊休農地の解消、耕作放棄地の減少、地域の美しい里山や原風景の維持に努めて、徳島県より食と農の名人に認定されました。 さらに、にし阿波の傾斜地農耕が世界農業遺産に登録されました。 このような現状意識を地域の皆様と共有し、協力し、地域農業の活性化、振興に貢献したいとの熱い思いで応募しました。	×
2	郷田 孝樹	男	50	代表社員	よもぎ・柿 22,000㎡ 農業従事日数 365日/年 農業経験年数 7年	平成8年4月1日から平成23年3月31日まで日本総合住生活株式会社 平成23年4月1日から平成25年3月31日まで堺市役所(行政一般職) 平成25年4月1日から平成26年3月31日まで 独立行政法人鉄道建設委・運輸施設整備支援機構大阪支社担当係長 平成26年4月1日から平成28年3月31日まで 公立大学法人大阪府立大学総括主査 平成28年4月1日から令和3年8月22日まで アイ・ティ・ジェイ株式会社取締役 平成29年1月18日から現在 合同会社エナジー・ベース代表社員	該当しない	私は大学において法学を学び、大学院(関西学院大学総合政策研究科)時代に、ここ数十年各界において課題となっている「持続可能性」を探るための「環境研究」を行なった。総合政策研究科は兵庫県三田市にあったため、大学周辺は多数の農地があり、同級生のなかにも自然保護・環境保全に資する「里山」研究に携わる者も数多くいた。当時から利活用されていない農地は数多くあり、「耕作放棄地」の問題は将来的にも十二分に予見できる課題であった。 両親の故郷である西阿波で行った営農型太陽光発電は、「耕作放棄地」問題の有効かつ即効的解決策となるだけでなく、欧州と比して大変遅れている我が国の自然エネルギー開発政策にも大いに資するものである。この政策の普及促進は、農地を壊してしまう政策ではなく、農地の有効利用の意義・重要性を地域に広く伝えることにも大変重要な役割を果たすものである。貴町において全国に先駆けた先駆的取り組みを行うことが、引いては新規事業者の参入による「地域活性化」も促すことになる。このまま耕作放棄地を放っておけば、周辺農業者に単に迷惑がかかるだけでなく、周辺有事や世界人口増加問題を想定した際の「危機的食糧難」があったとしても、日常管理がされていない「農地」での急ごしらえでは作物は育たない。農地の「耕作放棄地解消も含めた適正維持保全」がなされる策を是非とも貴町の委員に就任して意見したいと考えたため応募したものである。 現状において、私は法人代表として営農型太陽光発電所の設置普及に尽力するべく、農業関連各種資格(日本農業技術検定2級、日本農業検定1級、砂利採取業務主任者、危険物取扱者乙種四類、2級土壤医、防火管理者、2級ボイラー技士、毒物・劇物取扱責任者)及び電気管理各種資格(第一種電気工事士、第二種電気工事士、第三種電気主任技術者)を取得し、太陽光発電所内営農作業に一定の電気保守管理知見も併せて保有しつつ、営農作業に鋭意努力している次第である。	○
3	郷田 博基	男	48	農業	よもぎ・柿 22,000㎡ 農業従事日数 365日/年 農業経験年数 7年	平成15年～ 鍼灸整骨院経営 平成30年～ 農業	該当しない	よもぎ栽培で一定実績を上げることができたのでその経験を社会貢献活動の一環として貴委員会で見聞したいと考えたため	○

4	清水 雅文	男	48	自営業	よもぎ・榊 22,000㎡	平成10年4月1日から平成15年3月31日まで 株式会社ドウシシャ（ジュエリー営業DIV）入社 平成15年4月1日から平成20年3月31日まで 同社同部門アシスタントマネージャー（主任クラス） 平成20年11月1日から平成23年3月31日まで 同社同部門マネージャー（係長クラス） 平成23年4月1日から平成25年4月30日まで 同社同部門グループマネージャー（課長クラス） 平成25年5月1日から令和3年3月31日まで 同社（時計・ジュエリー営業DIV）グループマネージャー（課長クラス） 令和3年4月1日から現在 青空よもぎの「しみず」代表	該当しない	大学進学時から創業の目標を持っていましたので、近畿大学商経学部商学科に入学しました。 在学中、卒業論文では、米の栽培、特に米のとぎ汁の公害について大きな興味を持ったため、無洗米の流通拡大について研究しました。大学卒業後、株式会社ドウシシャに入社しました。同社営業部門に配属となりました。同社において商品の仕入れから流通、自社開発製品のマーケティング、販売方法を学びました。取引先は、100社以上担当しましたが、大手企業などあらゆる業態（通販、WEB、旅行業界、人材派遣、GMS（量販店）、ホームセンター、全国の生協、郵便局）への販路拡大を行いました。おかげで特に異業種への商品提案が得意分野となりました。お客様のニーズを捉えて新たな販路を創造する能力を培うことができました。今までの経験を生かして、大切な農地を有効に活用できるよう新たな発想で取り組んでいきたいと思っています。 令和3年4月から個人事業主（ https://www.emerald-yomogi.com/ ）として、「よもぎ」を生産販売する傍ら、地域消防団活動・保護司として地域貢献活動に従事してきました。これまでに四国放送株式会社「フォーカス徳島」におけるJR鳴門駅前足湯での「よもぎのお風呂」使用紹介、NHK「とく6」における「よもぎ」栽培についての取材、株式会社池田ケーブルネットワーク「生産者見つけました」コーナーでの放送、徳島県「すだちくんよろず相談所」第一回放送といった地元生産者情報発信機会も得ました。今後も更なる地域貢献活動に参画していくため、このたび農業委員及び農地利用最適化推進委員に応募したものです。	○
						農業従事日数 365日/年 農業経験年数 7年			
5	古泉 盛國	男	76	農業	水稻 8,000㎡ ブロッコリー 1,000㎡ トウガラシ 400㎡	昭和48年～平成20年 株式会社 四電工 平成24年～令和6年 東みよし町農業委員	該当	私は昼間地域で33年間農業に取り組んできました。しかし、少子高齢化とともに地元農家も少なくなり、後継者も少ない為、耕作放棄地が増加しています。この現状を変えるためにも、今後も地域の農家と協力して農地を守り、遊休農地の解消対策、新規参入者への支援を行い、地域農業の農業振興へ貢献したいと思い、次期農業委員に応募しました。	×
					農業従事日数 300日/年 農業経験年数 33年				
6	田岡 和人	男	67	会社員 (株式会社大建)	水稻 4,000㎡	昭和50年4月～現在 株式会社大建 平成30年8月～令和6年 東みよし町農業委員	該当しない	年々耕作放棄地や遊休農地が増えてきており、高齢化や後継者不足により農地の管理が難しくなっていると感じています。土地の有効利用の推進を図り、この現状を打開することに少しでも貢献できればと思います、応募します。	○
					農業従事日数 150日/年 農業経験年数 43年				
7	釋子 正昭	男	71	農業	水稻 700㎡	昭和49年～平成23年 三野町農業共済組合 (現：NOSAI徳島)	該当しない	私は足代地域で10年間農業に取り組んできました。しかし少子高齢化とともに地元の農家も少なくなり、後継者も少なくなり、耕作放棄地が増加しています。この現状を変えるためにも今後も地域の農家と協力して農地を守り、遊休農地の解消対策、新規参入者への支援を行い、地域農業の農業振興へ貢献したいと思い、次期農業委員に応募しました。	×
					農業従事日数 300日/年 農業経験年数 10年				
8	大島 昇	男	72	農業	野菜等 7,500㎡	平成18年～令和6年 東部森林組合 (監事) 平成25年～令和5年 阿波みよし農協 (監事) 平成18年～平成21年、平成24年～現在 東みよし町農業委員 令和3年 県知事表彰授与	該当しない	食料危機が懸念される中、輸入にばかり頼らず、少しでも自給率を上げ、地産地消を心がけることが必要だと思います。引き続き農業委員として、農地の効率的な活用を考え、東みよし町の農業振興に貢献したいと思い応募します。	×
					農業従事日数 180日/年 農業経験年数 15年				
9	林 健二	男	74	農業	水稻 2,556㎡	昭和43年4月1日～平成24年3月31日 日本電信電話公社（現：西日本電信電話株式会社） 平成24年4月1日～ 農業従事	該当しない	私は足代地区で12年間農業を行ってきました。しかし足代地区で、次期農業委員に応募する方がいないため少しでも地域農業に貢献したいと思い、次期農業委員に応募しました。	×
					農業従事日数 180日/年 農業経験年数 12年				